

【担当部局：総務部】

めざす姿（令和5年度末での到達目標）

県民の皆さんからの信頼回復と、「挑戦する風土・学習する組織」への取組がさらに進み、高い意欲と能力を持つとともにコンプライアンス意識が向上した職員が育ち、日本一、幸福が実感できる三重、働きやすい県庁となっています。

主指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
行財政改革取組の達成割合		28.0%		42.0%		100%
	—					
目標項目の説明と令和3年度目標値の考え方						
目標項目の説明	「第三次三重県行財政改革取組」における全ての具体的取組のうち、達成した取組の割合					
3年度目標値の考え方	ロードマップ（工程表）に基づき、令和5年度に全ての具体的取組が達成できるよう目標値を設定しました。					

副指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
事務改善取組の実践（「MIE職員カアワード」への応募）		86.0%		88.0%		92.0%
	84.9%					
「コンプライアンス」の徹底に取り組んだ所属（知事部局等、教育委員会、警察本部）の割合		100%		100%		100%
	—					

現状と課題

- ①「三重県行財政改革・デジタル戦略推進本部」を中心に、「第三次三重県行財政改革取組」の進行管理を行うとともに、上半期の状況をとりまとめ、公表を行いました。4月～9月の上半期実績は、概ね計画どおり進捗していますが、今後も引き続き「第三次三重県行財政改革取組」の着実な推進に取り組んでいく必要があります。
- ②限られた経営資源の中でも、「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」の推進とともに、社会経済情勢の変化等をふまえた県政の諸課題や緊急課題に的確に対応できるよう、必要な組織体制を整備しました。今後も引き続き、「第三次三重県行財政改革取組」もふまえ、簡素で効率的・効果的な業務執行が可能となる組織体制の整備を進める必要があります。
- ③今年度は、職員一人ひとりが、より一層主体的に取り組めるよう、対話を充実させるとともに、ツール等を再編し、「令和2年度ワーク・ライフ・マネジメントにおける重点推進項目」を設定して取組を進めているところですが、令和6年度時点の全庁目標の達成に向けて、引き続き取り組んでいく必要があります。
- ④行政ニーズの複雑化・高度化や厳しい行財政環境の中で、引き続き、現場を重視し、県民の皆さんとともに協創の取組を進めるとともに、自ら考え、未来を切り開くための取組に果敢に挑戦できる人材育成を進める必要があります。また、地方公務員の定年の引き上げについて、地方公務員法の改正が継続審査となっている状況です。
- ⑤各所属での個別面談方式によるコンプライアンス・ミーティング等を通じて、職員のコンプライアンス意識を向上させるとともに、的確な業務の進め方の徹底のため、本庁各課に「係長」、地域機関に「課長代理」を設置しました。また、運用が始まった内部統制制度においては、各所属でリスクマネジメントシートを作成し、適正な事務の確保や不祥事の未然防止に取り組んでいます。
- ⑥5月～8月に実施した定期健康診断結果に基づく就労上の配慮や必要な保健指導を行っています。また、一定以上の時間外労働を行った職員に対しては、面接指導等を行うことで、過重労働による健康障害の防止に取り組んでいます。メンタルヘルス対策については、所属長と連携し、サポートシステムによる復職支援や相談支援を実施しています。
- ⑦危機発生を未然に防止する事前対策を行うとともに、危機発生時において、迅速かつ的確な対応が行えるよう、引き続き職員の危機管理意識の徹底や危機対応力を備えた人材育成を行っていく必要があります。

令和3年度の取組方向

総務部

- ①「三重県行財政改革・デジタル戦略推進本部」を中心として、ロードマップ（工程表）に基づき、「第三次三重県行財政改革取組」の推進に取り組めます。
- ②より一層簡素で効率的・効果的な組織体制の整備を図るとともに、新型コロナウイルス感染症を始めとする危機事象への対応や、三重とこわか国体・三重とこわか大会の運営に必要な組織体制の整備に取り組めます。
- ③職員一人ひとりが主体的に「ワーク」と「ライフ」をコントロールできる状態をめざし、引き続きワーク・ライフ・マネジメントの取組を推進していきます。
- ④「時代の変化に的確に対応できる多様な人材」と「挑戦する風土・学習する組織」に向けた人づくりに向けて、「三重県職員人づくり基本方針」に基づき人材育成を進めるとともに、「県職員育成支援のための人事評価制度」等の適切かつ円滑な運用により、引き続き職員の意欲・能力の向上と組織力の向上に取り組めます。また、地方公務員の定年の引き上げについて、地方公務員法の改正動向を注視していきます。

- ⑤県民の皆さんからの信頼を高めるため、引き続きコンプライアンスの推進に取り組んでいきます。また、運用が始まった内部統制制度について、実効性のある取組となるよう運用していきます。公文書についても、三重県公文書等管理条例の運用を通して、適正管理の徹底に取り組めます。
- ⑥職員の安全を確保し、こころと体の健康保持・増進を図るため、ストレスチェックをはじめとする総合的なメンタルヘルス対策の実施や、職場における健康管理等、安全衛生管理に取り組めます。

防災対策部

- ⑦研修等を通じて、危機発生時の未然防止や危機発生時等に的確な対応が行えるよう、引き続き職員の危機対応力の向上に取り組めます。

主な事業

総務部

- ①行政改革推進事業【基本事業名：40201 県民の皆さんに成果を届けるための仕事の進め方改革の推進】
予算額：(R2) 2,823千円 → (R3) 2,157千円
事業概要：挑戦する風土・学習する組織づくりなど、三重県行財政改革取組における各取組を進めるとともに、庁内におけるワーク・ライフ・マネジメントの推進に取り組めます。また、法令等を遵守しつつ、適正に業務を執行するため、内部統制制度を運用します。
- ②政策評価等推進事業【基本事業名：40201 県民の皆さんに成果を届けるための仕事の進め方改革の推進】
予算額：(R2) 746千円 → (R3) 671千円
事業概要：施策や事業展開の評価を的確に行い、評価結果等を「成果レポート」として取りまとめて公表することにより、県民の皆さんとの情報共有を図ります。また、施策の目標達成に資するため、外部有識者等からの意見を参考に事業の見直しを行います。
- ③文書管理事務費【基本事業名：40201 県民の皆さんに成果を届けるための仕事の進め方改革の推進】
予算額：(R2) 23,214千円 → (R3) 24,678千円
事業概要：三重県公文書等管理条例に基づき、文書の引継ぎ、保存及び廃棄等、文書の適正管理の徹底に取り組めます。また、公印の適正な管理、文書収発の円滑な処理並びに保存文書の整理及び適正管理についての周知や研修を実施します。
- ④人事管理事務費【基本事業名：40202 不適切な事務処理および不祥事0（ゼロ）をめざすコンプライアンスの推進】
【基本事業名：40203 人材育成の推進】
予算額：(R2) 38,179千円 → (R3) 40,538千円
事業概要：「三重県職員人づくり基本方針」に基づき、自ら考え、未来を切り開くための取組にも果敢に挑戦できる人材育成を進めます。また、コンプライアンスの推進に継続的に取り組むことにより、職員のコンプライアンス意識の向上を図ります。

⑤職員健康管理運営費【基本事業名：40203 人材育成の推進】

予算額：(R2) 92,944千円 → (R3) 96,087千円

事業概要：健康診断等の健康管理事業や総合的なメンタルヘルス対策事業などを実施し、職員自らがこころと体の健康づくりに取り組むことができるよう支援します。

防災対策部

⑥危機管理推進事業【基本事業名：40201 県民の皆さんに成果を届けるための仕事の進め方改革の推進】

予算額：(R2) 1,011千円 → (R3) 1,004千円

事業概要：危機発生未然防止に努めるとともに、危機発生時に迅速・的確な対応ができるよう、職務に応じた職員研修などを行います。